

書 158
岩波文庫



もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

豊田 正斗

Masato Toyoda

茂原市 副市長



本書は、京都セラミック(現・京セラ)、第二電電(現・KDDI)の創業者である稲盛和夫氏の人生訓です。一介の技術者から経営者にまで上りつめた稲盛氏は、人が喜びを得られる対象は仕事にあり、仕事をとことん好きになること、それが人生を豊かにする唯一の方法なのだと、寸暇を惜しんで、仕事に没頭し、成功に至った自身の経験から語ります。

また、社会人になったら「してもらう」から「してあげる」へマインドチェンジしなくてはならないと「利他」の大切さを説きます。かたや、ごく当たり前の道徳心が人生で一番大事なのだとも説きます。「嘘をついてはいけない」、「人に迷惑をかけてはいけない」、「正直であれ」、「人をだましてはいけない」、「欲張るな」など、親や先生から教わった、ごく当たり前のシンプルな規範を遵守することが、人生には必要なのだと。

人生哲学が大きく広がる一冊です。年齢を問わず、自信を持っておすすめします。



～書籍情報～

『生き方 人間として
一番大切なこと』

著者：稲盛 和夫

出版社：サンマーク出版



もいばらの

本棚 70 冊



~Profile~

内田 達也 Tatsuya Uchida

茂原市教育委員会 教育長

茂原市にゆかりのある荻生徂徠の生涯を直木賞作家佐藤雅美が書き上げた歴史小説である。徂徠は少年時代を本納で過ごし「荻生徂徠勉学の地」及び「荻生徂徠母の墓」がそれぞれ千葉県指定史跡、茂原市指定文化財になっている。徂徠は幼い頃から書籍に親しみ生涯を通して膨大な量の書物を読破し、その学識の深さは当代随一であり正に「知の巨人」であった。

江戸に戻った徂徠は、柳沢吉保に仕え、5代将軍徳川綱吉にも講義するなど幕府からも信頼されるまでになった。本書はそういった偉人伝だけでなく、仲間を大事にし弟子を愛した親分肌の面や闊達でちょっと抜けたところもある人間徂徠を描き出している。そんな人間くさい徂徠であるが、貧しく苦しい浪人時代に、10年以上もかけて儒学の古典はもちろん、漢籍や和書、仏書を読み続けたエネルギーはどこから生じたのか。学ぶことの重みと迫力を感じさせてくれる一冊である。



～書籍情報～



『知の巨人
荻生徂徠伝』

著者：佐藤雅美

出版社：KADOKAWA



もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～



中山 和夫 Kazuo Nakayama

茂原市議会 議長



～書籍情報～

『明日あるまじく候』

著者：細川護熙

出版社：文春新書



複雑多様化する社会で、先の見えない時代を人はどう生きるべきか、またどの様に振舞うべきか、難しい問題である。

本書は、細川護熙元総理大臣が、読んで心に残った章句を書き留めていた中から選んだものである。

先人の思いや考え方を記したもので、私には人間らしく生きるための一助を与えてくれる一冊である。



もいばらの

本棚 70 冊



~Profile~

ジリアン・オルドリッジ

Gillian Aldridge

姉妹都市オーストラリア ソルズベリー市 市長

My favourite story in this book is the story of when the founder of our City, John Harvey went to the Gepps Cross Hotel and was aiming to catch the last train home but his friend said, "just have one more drink".

Needless to say he missed that last train. John Harvey decided he would walk all the way home – this small 5'2" man who decided to carry his cake all the way, proceeded to walk, often falling into the mud – and also losing his cake along the way!

Whilst this is not the best book ever written, it's my favourite because John Harvey was an extraordinary man with strength and persistence, whilst still being kind and caring. He brought his family up in this city who then proceeded to be leading figures in the City of Salisbury in their own right for many years.

He saw a vision and made it happen – he saw the land and the potential Salisbury had and made it a reality. This amazing man of African heritage, and born in Scotland, was truly extraordinary.

～書籍情報～

『I called it Salisbury』

著者：A.P. Harvey

出版社：Salisbury Historical Society



もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

ジリアン・オルドリッジ

Gillian Aldridge

姉妹都市オーストラリア ソルズベリー市 市長

この本で私のお気に入りの話は、私たちの街の創設者であるジョン・ハーヴェイが、ジェップス・クロス・ホテルからの帰り道に終電に乗ろうとしていた時の話です。彼の友人が「もう一杯飲もう」と彼を誘ったことで、言うまでもなく彼は終電に乗り遅れました。家まで歩いて帰ることに決めた彼ですが、身長わずか158cmほどと小柄で、ケーキを持ったまま歩き始め、道中しばしば泥にはまり、途中でケーキを落としてしまいました。

この本は今まで出版された中で最高のものとは言えませんが、私のお気に入りなのは、ジョン・ハーヴェイという人が、優しさと思いやりを持ちながら、力強さと粘り強さを兼ね備えたずば抜けた人物だったからです。彼は家族をこの街で育て、自分だけの力でその後何年にもわたってソルズベリー市を導く立て役者となりました。彼はソルズベリーの大地に可能性を感じ、自分の思い描いたビジョンを実現しました。スコットランド生まれの、アフリカの血を引くこの驚くべき男性は、本当に並外れた存在でした。

～書籍情報～

『I called it Salisbury』

著者：A.P. Harvey

出版社：Salisbury Historical Society



もいばらの

本棚70冊



～Profile～

千葉 真也 Shinya Chiba

茂原警察署長



現在の社会情勢は、国際的にも国内的にも落ち着かない状況が続いています。

「本気ですれば大抵のことができる」、「本気ですれば何でもおもしろい」、「本気でしていると誰かが助けてくれる」という言葉があります。

そして、どんなところに置かれても花を咲かせる心を持つことが大事です。

現在というかけがえのない時間を精一杯生きよう。しかし、どうしても咲けない日々もあります。そんな時は、根を下へ下へと降ろしましょう。

いつかまた花咲くときがやってきた時のために…

置かれた場所で
咲きなさい

渡辺和子
Kazuko Watanabe



～書籍情報～



『置かれた場所で
咲きなさい』

著者：渡辺 和子

出版社：幻冬舎文庫



もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～



金井 浩司 Kouji Kanai

長生郡市広域市町村圏組合 消防長



「若い人たちに、震災の時に何が起きたのか知ってほしい」という思いと、これからの人生で、おそらく同じような大きな災害に直面したとき、絶望に立ちすくむのではなく、少しでも前進してほしいと、著者は、あとがきで書かれています。

阪神淡路大震災は、消防にとっても転機となりました。大規模災害などにおいて被災した都道府県の消防力では、対応が困難な場合、全国の消防機関相互による応援体制が構築されました。これを「緊急消防援助隊」といい、令和4年1月までの間に、合計43回出動しています。

また、「ボランティア元年」と言われ、「自助・共助」「トリアージ」を人々に認識させ、「語り継ぎたい。命の尊さ」この本のタイトルのとおり、私たちが忘れてはならないものがある一冊だと思います。

阪神淡路大震災ノート

語り継ぎたい。
命の尊さ

NHK アナウンサー
住田 功一 著
新版



～書籍情報～

『阪神淡路大震災ノート
語り継ぎたい。命の尊さ』

著者：住田 功一

出版社：学びリンク



もいばらの

本棚70冊



～Profile～



須藤 治朗 Jiro Sudo

茂原市立図書館 館長



～書籍情報～

『どーしたどーした』

著者：天童荒太/文
荒井良二/絵

出版社：集英社



主人公のゼン君は誰に対しても
「どーした どーした」を繰り返し問いかけ
周りのみんなを困らせる。
だがそれが様々な人を救う事になる。

この物語は色々なものに興味を持って
どんどん追及していく事によって自分自身も
周りの人も変われるという事に気づかされる
大切さを描いている。

子どもは自分の気持ちに素直で、少しでも
分からないことがあれば、ゼン君のように
「どーした どーした」「なぜなぜ」を繰り返し
聞いてくる。
これを大人が意識して答えてあげる事で
子どものもっと知りたいという好奇心の醸成に
つながる。
そんな事を気づかせてくれるような一冊である。



もいばらの

本棚70冊



～Profile～

伊藤 雅敏 Masatoshi Ito

青少年育成茂原市民会議 会長

人を思い、人に支えられ、人と関わりながら、世の中を生きていくのは当然？ふつうのことをふつうと言えなくなる場面が目の前に起こりうる世の中なのかな。当たり前のことが本当は幸せなんだと感ずるためにも、生きづらい人たちの思いをこの本を読んで、感じ取ってくれるきっかけになったらありがたいと感じます。単行本だけでなく、コミックにもなっています。漫画は鈴木マサカズ氏によるものです。内容の面からも違った角度からとらえられるかもしれません。今、青少年健全育成・更生保護活動・児童のバレーボール活動・不登校の児童や生徒への支援業務に関わっています。その中で強く感じることは、茂原のすべての人たちが、一生を笑顔で暮らして欲しいという願いです。すべての人たちが、すべての人たちに愛を伝えることができれば最高ですね。



～書籍情報～

『ケーキの切れない
非行少年たち』

著者：宮口 幸治

出版社：新潮社





もいばらの

本棚70冊



～Profile～

相川 友希 Yuuki Aikawa

茂原市観光大使/タレント

この本を読み終えたとき、阪急電車に乗ってみたいになりました。
本の中では一駅ずつに物語があってわくわくしたり、
ドキドキしたり、出会いや別れ、何気ない毎日にも物語が
あることを感じさせてくれました。

電車に乗ると、きっと携帯を見てる時間が多いこの時代。
この本と共に電車に乗って、現実感あふれる物語の世界で、
ゆったりと過ごしてみたいはいかがですか？！！

リアル阪急電車は少し遠いから、外房線やいすみ鉄道に
揺られながら読むのもいいかも！

電車に乗っているって想像しながら図書館で読むのも良いかも！！
普段あまり本を読まない私ですが、この本と出会ったとき、
私も阪急電車に飛び乗って、物語の世界を間近に感じているような
体験をしました。

人生を彩る一冊になったので、ぜひオススメさせてください。



～書籍情報～

『阪急電車』

著者：有川浩

出版社：幻冬舎文庫





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～



高梨 裕稔

Hirotoishi Takanashi

茂原市スポーツ大使

東京ヤクルトスワローズ



野球という仕事をさせていただいて
いますが、野球だけではなく、人生の
すべてに共通する内容です。
たくさんの言葉に深く考えさせられま
した。

野村克也さんという偉大な成績を残さ
れた方が、野球という仕事から得た、
教育や育成、リーダー論や勝負の心
理について、分かりやすく残された言
葉です。ぜひ、読んでみてください。



～書籍情報～

『野村克也全語録
語り継がれる人生哲学』



著者：野村克也

出版社：プレジデント社



もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

鵜澤 潤

Jun Uzawa

茂原市スポーツ大使

シャンソンVマジック コーチ

自分が現在、バスケットボールのコーチをしていて、アメリカ代表のコーチであるマイク・シャシェフスキーの哲学を学ぶために読んだ本です。

金メダルが当たり前のチームが世界選手権で銅メダルになってから、オリンピックで金メダルに振り返りまでのストーリー。コーチとしての哲学やその周りを支える人々との出会いは、バスケットボールだけでなく、人生にとっても学びになると思い、推薦させていただきました。



～書籍情報～

『ゴールドスタンダード 世界一のチームを作ったコーチKの哲学』

著者：マイク・シャシェフスキー
ジェイミー・K スパトラ/著
佐良土 茂樹/訳

出版社：スタジオタッククリエイティブ





もいばらの

本棚70冊



～Profile～

辻 周吾 Syugo Tsuji

茂原市スポーツ大使

愛媛FC



プロサッカー選手であるため、日々の生活で多くの人たちと接する機会があり、普段の生活の中でコミュニケーションのとり方を考えさせられる一冊でした。

人と話す時の言葉遣い、伝え方、相手のことを気遣い思うことの大切さを改めて確認できました。

また、日々練習で使っているサッカーボールやキーパーグローブをはじめとしたサッカー用具や、家にある物ももっと大事にしようと思えるようになりました。

この本を読むことで
普段の生活を少し変える
きっかけづくりとなりました。



伝わるちから
松浦弥太郎



～書籍情報～

『伝わるちから』

著者：松浦弥太郎

出版社：小学館





もいばらの

本棚70冊



~Profile~



古川 大悟

Daigo Furukawa

茂原市スポーツ大使

いわきFC



この本は、夢をなくした平凡な会社員を関西弁のゾウの神様ガネーシャが課題を与えて、夢を実現させようとするお話です。関西弁を話すガネーシャの言葉がすんなりと頭の中に入っていくので、読んでて楽しかったです。

また、この本は、冒頭に「本書の使い方」というものが載っています。内容はものすごく簡単なことで、ガネーシャの出す課題を毎日1つずつ実行する、という内容になっています。なので、読者も主人公と一緒に課題をクリアしていく感じが僕は好きでした。

～書籍情報～



『夢をかなえるゾウ1』

著者：水野敬也

出版社：文響社



お前なあ、このままやと
2000%成功でけへんで。

1.

累計460万部！
日本一読まれている自己啓発小説

夢や目標を叶える為の課題が「こんなこと？」と最初は戸惑いましたが、1つ1つにちゃんとした意味があり、全てが繋がるので、そこにも注目して読んでみてください。



もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

内藤 早紀子 Sakiko Naito



茂原市スポーツ大使
パナソニック女子陸上競技部



この本は、ぼく、モグラ、キツネ、馬のそれぞれ違った彼らが共に冒険していく中で互いに問いかけている会話から、大人になるにつれて忘れてしまいがちな大切なことに気づかせてくれます。

私は陸上を始めて約16年になりますが、今でも悩んだり落ち込んだりすることが多いです。そんな時にこの本を読むと初心に帰ることができ、前向きな気持ちになって「また頑張ろう」と思えます。

この本には好きなセリフがたくさんあります。その中でも「いちばん強かったのはいつ?」「弱さをみせることができたとき」という言葉が好きで、とても助けられました。大人になるにつれ、自分の弱さをみせるのがだんだん苦手になりますが、苦しい時こそ周りを頼って良いんだと思わせてくれるとともに、私も周りの人の弱さに寄り添える存在でありたいと思わせてくれる作品です。読むと心が温まる作品なので、ぜひたくさんの方に読んでいただきたいです。

ぼく モグラ キツネ 馬



～書籍情報～

『ぼく モグラ キツネ 馬』

著者：
チャーリー・マッケジー / 著
川村 元気 / 訳

出版社：飛鳥新社



世界中で100万人の心をつかんだ本
うっかり読み飛ばせると、チャーリー・マッケジー★
途中から出てくるのは 川村元気★
言葉ではなく愛です。………アヒルとカエル



もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

鬼島 和希 Kazuki Kijima



茂原市スポーツ大使
アスルクラロ沼津

試合に臨むにあたって不安や緊張、プレッシャーがある中で勝ちに持っていく為には、自信が絶対に必要である。

その自信を手に入れる為には、不安がなくなるくらいに練習をする事。

という内容が、今の自分と重ねることができ、とても好きなところですよ。



～書籍情報～

『勝ちスイッチ』

著者：井上 尚弥

出版社：秀和システム



もいばらの

本棚70冊



～Profile～

近藤 義男 Yoshio Kondo

KCアカデミー

日本中学生野球連盟専務理事



～書籍情報～



『嫌われる勇気』

著者：

岸見一郎・古賀史健

出版社：

ダイヤモンド社

嫌
われる
勇気

この本は、フロイト、ユングと並ぶ心理学者であるアルフレッド・アドラーの考えを「青年と哲人の対話」を通じてまとめられた一冊です。

「人が幸福に生きるためには」を主題として、わかりやすく、具体的な例を示しながら書かれています。

「人の悩みは全て対人関係から」「他人の考えや思いはコントロール出来ないとあきらめること」等、それを解決するためには「勇気」が必要なこと。

私が最も好きなのは「人生は刹那の連続であり、目的は存在しない。言い換えれば、過程そのものが目的になる」です。

たくさんの示唆は読者の境遇や悩みに一筋の光を当ててくれると思います。



もいばらの

本棚70冊



～Profile～

白鳥 澄夫 Sumio Shiratori



作曲家

茂原市愛唱歌「いつも憧憬」作曲



～書籍情報～

『隠された十字架
－法隆寺論－』

著者：梅原 猛

出版社：新潮社

皆さんは奈良法隆寺の五重の塔の上に鎌が刺さっているのをご存じですか？

それを初めて見た時エッなんで？ そんな塔は他では見ることがなかったからです。

それがきっかけで法隆寺に大変興味を持ち、探し当てたのが梅原猛さんの「隠された十字架」でした。

作曲の仕事の中に、寺院の映像に音楽をつけるというのがあります。

それが何処の寺院であっても、法隆寺が基本になっていました。すばらしき寺法隆寺、すばらしき人聖徳太子、長い間そう信じられて来た事をいっぺんに覆す一冊でした。



もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～



白鳥 英美子 Emiko Shiratori

シンガーソングライター(トワ・エ・モワ)
茂原市愛唱歌「いつも憧憬」歌唱



アメリカを代表する絵本作家ターシャ・テューダー。70年もの間、現役で活躍した。50代半ばを過ぎた頃、バーモント州に30万坪もの広大な山奥の土地を切り拓いて、かねてからの理想であった庭造りを始めた。

18世紀風の母屋や納屋、大木に覆われた森、カヌーで移動できる池、冬は深い雪におおわれ、春には色とりどりの花が咲き乱れる。どれもこれもターシャは子供の頃からの夢と理想を自分の手で造りあげたと言えます。この本のページをめくると、きっとすてきな世界へ誘ってくれることでしょう。

～書籍情報～
『ターシャの庭』



著者：
ターシャ・テューダー/著
食野 雅子/訳

出版社：
メディアファクトリー





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～



最首 利光 Toshimitsu Saishu

茂原市愛唱歌「いつも憧憬」作詞

最首会計事務所 所長税理士



原著『自助論』は、1858年(安政5年)出版され世界十数ヶ国で訳されました。日本では明治4年『西国立志編』として中村正直により翻訳刊行され、当時において100万部を超える大ベストセラーになりました。

内容は「天は自ら助くる者を助く」という思想を根幹とした欧米の著名人 300余人の成功立志談です。福沢諭吉の『学問のすすめ』と共に、明治維新後、後進国であった日本を短期間のうちに欧米列強と肩を並べるに至らせた明治の青年たちに多大な影響を与えた書です。

翻訳が旧いので多少ゴツゴツした文体ですが、このゴツゴツ感が、この書に触発されて世界に飛び立った彼らの高揚感と連動するようで心地よいのです。

～書籍情報～

『西国立志編』

著者：

サミュエル・スマイルズ/著

中村 正直/訳

出版社：講談社





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～



西中 千人 Yukito Nishinaka

ガラス造形作家



難しい学問ではなく、生き方そのものとなる禅の入門書。思い込みを壊すのが禅。言葉そのものより、その言葉を発する元となる心を理解する。

「影あり 仰げば 月あり」

坂村真民さんの詩も引用しながら、わかりやすく禅とは何かを説いている。

人の意見や言葉に振り回されて空しく一生を終えることなく体を調べ、心を調べ、今日の好風を感じる。パンダを見る為に列ぶパンダの例え話も面白く分かり易い。柔らかな人柄の横田老師のヒトが伝わってくる本です。

交流のある横田老師とは、同じ1964年生まれ、和歌山県出身です。

～書籍情報～

『禅と出会う』

著者：横田 南嶺

出版社：春秋社





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～



穴倉 正展 Masanobu Shishikura

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
地質調査総合センター連携推進室 グループ長



大地の動きをさぐる

杉村 新



～書籍情報～

『大地の動きをさぐる』

著者：杉村 新

出版社：岩波書店



「山は大昔からあったのではなく、できるものなのである」本書の著者である地質学者の杉村 新博士は、若いときに読んだ本の一節に影響を受け、日本各地で大地の動きをさぐり、高い山や曲がった地層がどのようにしてできたのかを解明していきます。その様子が様々なエピソードとともに物語風に書かれており、とてもわかりやすい科学読みものとなっています。

本書を通じて、大地の動きには地震や活断層が大きな役割を担っていることがわかりますが、これらがもたらす災害という負の側面だけでなく、地球のダイナミクスと大地の形成という正の側面も感じていただけたらと思います。初版は50年近くも前ですが、内容は決して古くなく、「なぜ」から始まり、1つ1つの状況証拠から疑問を解明していく研究の醍醐味を知ることができますので、科学に興味のある中学生以上の若い人たちに是非読んでいただきたい一冊です。私自身、研究者になった今でもバイブルとして常に書棚の一番目立つ場所に置いております。



~Profile~



菊地 隆

写真家

Takashi Kikuchi



癌で余命をとうに過ぎ、殆どの本を処分した中、この一冊だけは残しておこうと決めた、フォトエッセイです。

旅を棲み家とした芭蕉、放浪の俳人・山頭火にも通ずる、藤原新也がアイルランドを旅したフォトエッセイ『風のフリユート』。

掲載写真は全てピントがずれて、ブレて、露出もアンダーで何が写っているのかわからないものばかりです(それが素晴らしいのですけれど)。しかしページをめくると本から無情の風が吹き、海から潮の匂いがし、牧草の写真からは、草の香りがするようです。

得てして小説は目から頭に訴える文学であるのに対し、これは視覚だけでなく、すべての感覚から心に入ってくる文学だと思えます。

～書籍情報～

『風のフリユート』

著者：藤原 新也

出版社：集英社





もいばらの

本棚70冊



～Profile～

篠田 かつら Katsura Ikada 小説家

みなさんは、「人類」と「ホモ・サピエンス」を同じ意味だと思っていませんか？実は、有史以前には他にも人類はいたのです。ネアンデルタール人や北京原人がそれにあたります。特にネアンデルタール人はサピエンスよりも脳が大きく、体格もよかったといえます。ではなぜ、いま地球上に人類は一種類しかいないのか。他の人類はなぜ生き延びられなかったのか。この本ではそれを語るところから始まり、現在75億人を超えるまで繁栄したサピエンスたちの歩みを辿ってゆきます。

中には自分の思い込みとは全く違う事実も書かれていて、目からうろこがぼろぼろ落ちます。例えば、「狩猟生活民は農耕民よりも豊かな暮らしをしていた」など、イメージとはだいぶ違いました…。文章は分かりやすいので、学生さんから大人の方までオススメです。



上巻



下巻



～書籍情報～

『サピエンス全史』

著者：

ユヴァル・ノア・ハラリ/著

柴田 裕之/訳

出版社：河出書房新社





もいばらの

本棚70冊



～Profile～



月の家小圓鏡

Koenkyo Tsukinoya

落語家

茂原市立図書館「秋の落語会」 出演



仕事柄、移動時間が長いので着物と一緒に本も一、二冊持ち歩いております。読む本も歴史好きが嵩じて歴史、時代小説オンリー。そんな私が紹介する本はコチラ。

「ぜにざむらい」

落語というと江戸っ子、江戸っ子という粹で

いなせ
鯨背。

いなせ
そんな粹で鯨背な男が戦国の世にも存在していたのかと思わせてくれる痛快な一冊です。

～書籍情報～

『ぜにざむらい』

著者：吉川 永青

出版社：朝日新聞出版





もいばらの

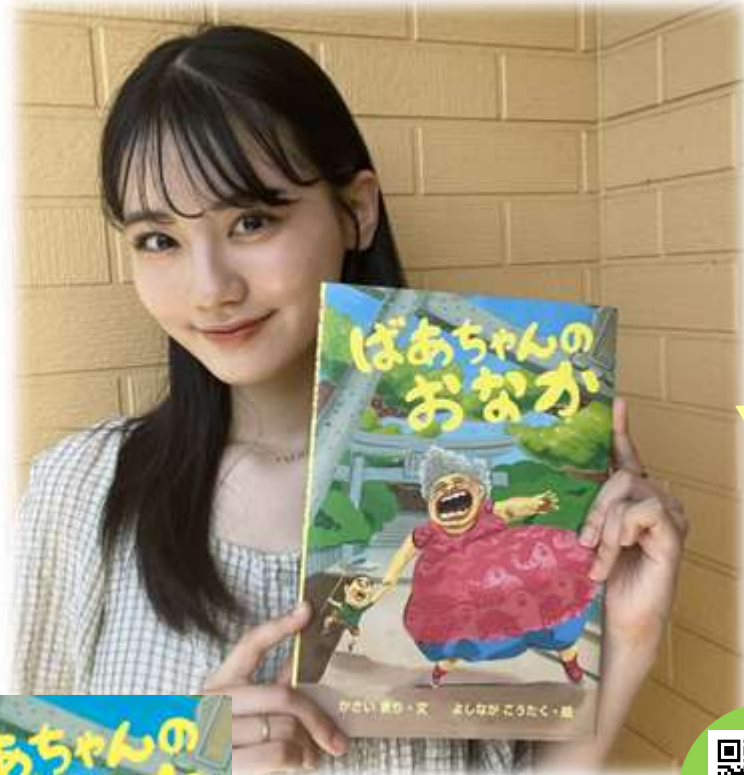
本棚70冊



～Profile～

関谷 瑠紀 Ruki Sekiya

モデル



～書籍情報～

『ばあちゃんのおなか』

著者：

かさいまり/文

よしながこうたく/絵

出版社：好学社



この本は私が幼稚園生の頃から愛読している思い出深い本です。

物語はおばあちゃんの大きなおなか大好きなこうたくんとおばあちゃんのほっこりほろりするお話です。また、よしながこうたくさんが描く絵が隠し絵のようになっております。

おばあちゃんと孫の何気ない日常が非日常に感じ、あれ？あれ？あれ？と引きこまれながら、心がぽっとあたたかくなる不思議な絵本で、とても面白いです。

この絵本と出会って何気ない日常の中にも、面白さを見つけることができることを学びました。母に毎日のように読んで欲しい絵本。是非、皆さんにも読んで欲しいです！子供も大人も楽しめますよ。



もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～



栗原 恵美子

Emiko Kurihara

茂原市立東郷保育所 所長



主人公は三角形のかげら。移動手段は誰かに運んでもらうこと。

待つだけのかげらに様々な形がやってくるが、どれもじっくりこない。

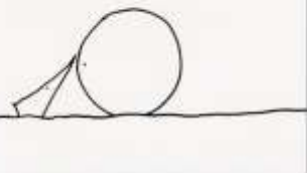
ある時、丸形のビッグ・オーに出会う。そして「君ひとりならころがっていけるかもしれない」「角はとれて丸くなるものさ」と背中を押す言葉をかけてもらう。三角形のかげらは今まで受け身であり「自分は一人では動けない」と決めつけていたが、行ってしまったビッグ・オーを追いかけるように体を持ち上げ、引っぱって…と前進を始める。

形が変わり移動できるようになることで違う世界に踏み出していく。安全なことだけではなく、困難もあるかもしれないが、踏みとどまっていなくてまず1歩！！大人の童話として読むこともできる一冊である。

シェル・シルヴァスタイン 倉橋由美子訳

※ほくを探しに

ビッグ・オー
との
出会い



～書籍情報～

『続ほくを探しに
ビッグ・オーとの出会い』

著者：

シェル・シルヴァスタイン
倉橋 由美子/訳

出版社：講談社





もばらの

本棚 70 冊



～Profile～



石渡 よしみ Yoshimi Ishiwatari

茂原市立豊田保育所 所長



絵本の表紙にも書いてあるように、大切な人と一緒に読んで欲しい絵本です。

子育てで忙しい中ですが、お母さんがお子様に読んであげて欲しいと思います。

手をつないで、一緒に過ごす中で、たくさんの元気や勇気、優しさや頑張る気持ち、安心する気持ちが育つことでしょう。“一人ではないよ”と思う気持ちが安心感に繋がると思いました。

私は、「手をつなげばほ～らあんしん」「手と手をつなげばいつもあんしん」のフレーズが好きです。

～書籍情報～

『手と手をつないで』

著者：

マーク・スペアリング/文
ブリッタ・

テッケントラップ/絵
三原 泉/訳

出版社：BL出版





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～



菅井 万由美

Mayumi Sugai

茂原市立鶴枝保育所 所長



人間には大きく分けて4種類のタイプ(性格)が存在します。

これは1400万年前の時代から変わっていないそうです。この一冊の本では私たち人間に近いとされる大型類人猿の4種類に当てはめて、それぞれの個性をわかりやすく説明しています。

例えば、職人氣質のオラウータン、リーダーシップのあるチンパンジー、秩序を守るゴリラ、お互いの気持ちを大切にするボノボ。

ちなみに私はチンパンジーでした。もちろんそれぞれ短所もありますが、私はこの本を通じ相手の性格を理解し、長所を活かしながら職場のチーム力を高めることに役立てています。



～書籍情報～

『人間関係に必要な知恵はすべて類人猿に学んだ』

著者：

Team GATHER Project

出版社：夜間飛行





もいばらの

本棚70冊



～Profile～



石井 純子 Junko Ishii

茂原市立二宮保育所 所長

保育の仕事をしていると、色々なお母さん達に出会います。思いもよらないところで悩み、育児に自信を持ってなくなっている・・・そんなお母さん達の心をどうほぐしてあげたら良いものかと考えていた時に、この本に出会いました。

特に好きなフレーズは、子育ては、「抱いて」「降ろして」「ほっといて」です。子どもが成長して、「降ろして」と言ったら降ろさなくてははいけません。さらに「ほっといて」と言ったら、見て見ぬ振りをしてなきゃいけない。手出し、口出ししたいのをこらえるのです。そういう段階が控えているわけですから、大切なことはやはり「抱いて」の時期、言いたいことを全部率直に伝えられるときに伝えておきたいものです。後悔しないように。子育て中のお母さん達、そして保育士にも、子育てを肩の力を抜いて楽しめる、活力になる一冊です。



～書籍情報～



『子どもはみんな問題児。』

著者：

中川 李枝子/文

山脇 百合子/絵

出版社：新潮社

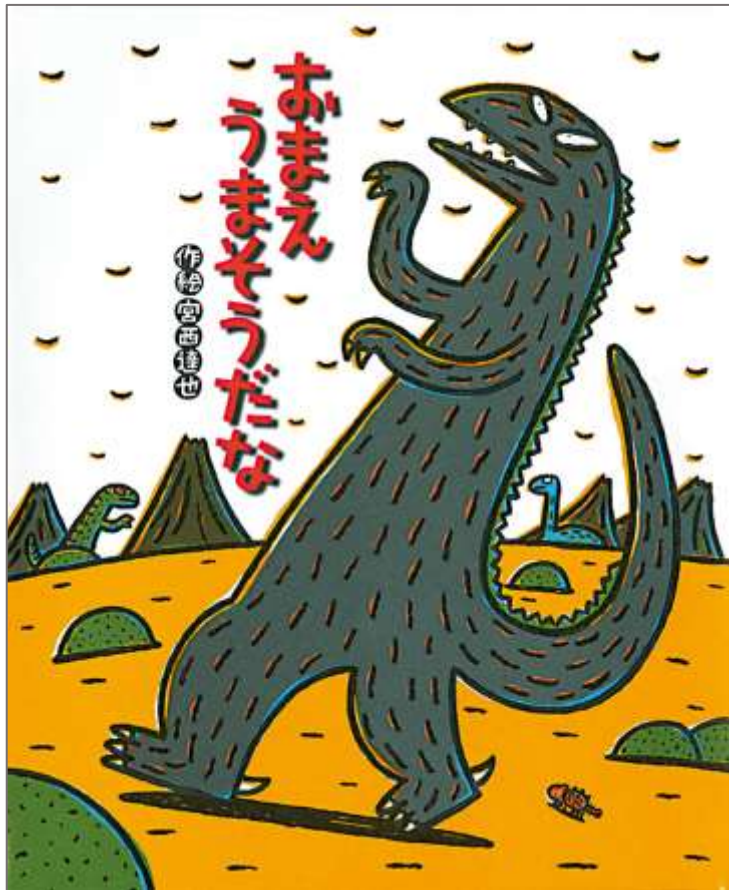




～Profile～

村上 資女 Motome Murakami

茂原市立町保保育所 所長



～書籍情報～

『おまえうまそうだな』
著者：宮西達也/作・絵
出版社：ポプラ社



大きく強いティラノサウルスが、小さくか弱いアンキロサウルスの赤ちゃんと出会い、ティラノサウルスはアンキロサウルスに父だと勘違いされてしまいます。

「おとうさんみたいになりたい」と慕われていくうちに、暴君だったティラノサウルスは人に頼りにされる嬉しさと、生きる活力を感じ、様々な過酷な状況下で触れ合う中で少しずつ「優しさ・思いやり・無償の愛」に気付いていきます。

子どもたちに優しさを伝えるだけでなく、今の時代の大人たちにも「見映えや強さ」「お金や権力」よりも大切な物の原点に気付かされる一冊です。



もいばらの

本棚70冊



～Profile～

佐藤 奈緒子 Naoko Sato

茂原市立朝日の森保育所 所長

鬼に生まれてきたが、人間と仲良くなりたい赤鬼。
村人たちになかなか信用してもらえず苦勞する赤鬼の
ために嫌われ役になって助ける青鬼だったが、赤鬼の
ことを思い、旅に出る。
別れの貼り紙を読んだ赤鬼が泣きだす。

「ボクハ、イツマデモ キミヲ ワスレマイ。」
「ドコマデモ キミノ トモダチ」

子ども心にも友だちを思う優しさや真心に触れ、赤鬼、
青鬼の切ない気持ちを感じたことを思い出す。たとえ離
れ離れでもお互いを思い、信頼し合いながら誠実に
それぞれの道を歩んでいるだろうことが想像できる。

絵本の中で人としての気持ちの在り様を思い
考える一冊である。



～書籍情報～

『泣いた赤おに』

著者：

浜田 廣介/作

梶山 俊夫/絵

出版社：偕成社





もいばらの

本棚70冊



～Profile～

柴山 健次 Kenji Shibayama

映画「今はちょっと、ついてないだけ」監督



以前、この小説「流れ星が消えないうちに」を映画化した。

ときぐすり

「時薬」という言葉がある。困難に、深く心が傷ついても、時間が癒してくれる、解決してくれるというものだ。主人公の奈緒子は、一生癒えない傷を抱えている。物語の最後に至っても、傷は癒えないままだ。だけど、その傷は、時間が過ぎていくうちに、奈緒子の中で意味が変化する。他人を思い遣る力量、他人の心を察する力量が問われる物語。はっきり言って、愛する能力が試される物語。人によっては、「何も起こらない、つまらない物語」で片付けられてしまう。

～書籍情報～

『流れ星が
消えないうちに』

著者：橋本紡

出版社：新潮社





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

佐治 幸宏 Yukihiro Saji



映画「今はちょっと、ついてないだけ」
プロデューサー



～書籍情報～

『前田建設ファンタジー営業部』
著者：前田建設工業株式会社
出版社：幻冬舎

アニメやゲームなど空想世界の建物は、
現実世界の技術で建設することができるの
だろうか？
誰もが一度は空想しながらも本気では
考えなかった疑問に、本物の大手ゼネコンが
大真面目に挑戦し、実際に建設に必要な
工期から工事費までをガチで見積もって
しまった熱きサラリーマンたちの姿が描かれ
ています。本書と同名の映画『前田建設ファン
タジー営業部』も制作されています。
愛すべきおバカなサラリーマンたちの実話
から生まれた、大人の青春映画もぜひ一度
ご覧ください！



もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～



玉山 鉄二 Tetsuji Tamayama

俳優

映画「今はちょっと、ついてないだけ」主演



過去にキズを抱える主人公がシェアハウスを通して出会う、同じ境遇の住人たちとともにリスタートしていく作品です。

時には無難なセオリーから外れて、間違えても温かくセカンドチャンスを与えてくれる社会であってほしい。そう思える作品です。

『今はちょっと、ついてないだけ』是非読んでみてください。



～書籍情報～

『今はちょっと、ついてないだけ』

著者：伊吹 有喜

出版社：光文社





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～



深川 麻衣 Mai Fukagawa

女優

映画「今はちょっと、ついてないだけ」出演



～書籍情報～
『アンジュール
ある犬の物語』

著者：
ガブリエル・バンサン

出版社：BL出版

この絵本には、文字が一切ありません。
1ページ1ページ、シンプルな鉛筆のデッサン
だけで描かれています。
ですが不思議と、ページをめくるたびに物語
に引き込まれ、胸にこみあげてくるものがあり
ます。むしろ言葉がないからこそ、想像力が
ふくらみ、伝わってくるものがあります。
ずいぶん前、中学生ぐらいの頃に母がこの絵
本を買ってきて、私も何気なく読んでみたの
がこの本に出会ったきっかけでした。
その時心を鷲掴みにされ、今でもふとした瞬
間に思い出すと読み返したくなる、自分の中
で忘れられない大好きな一冊です。





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～



コッセ こういち Koichi Kosse

俳優

映画「今はちょっと、ついてないだけ」出演



明るい内容ではないですが、魅力的なキャラクターや、現在と過去の話がラストに向かって伏線がパズルのように完成していくのが楽しい作品です。

今の時代、ネットで調べたら答えがすぐ分かりますが、先の読めない展開を、自分で考え想像力を働かせながら読み進められるのが本の良いところだと思います。



～書籍情報～
『アヒルと鴨の
コインロッカー』

著者：伊坂幸太郎

出版社：東京創元社





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

団長 安田

Dancho Yasuda

お笑い芸人

映画「今はちょっと、ついてないだけ」出演



これは、東京フレンドパークの景品でもらった「かっこエエ自転車」の魅力にとりつかれ、最後には大阪から東京まで550km走りぬいてプロポーズまでしちゃった団長安田が、ロードバイクの魅力を語りつくした本です。

他の乗り物では感じられない「自分で作り出すスピード感」と爽快感。目もくらむような激坂を登り切った達成感。名前も知らないライダーとを感じる一体感。ロードバイクの魅力は、どれも体験してみないとわかりません。日常の小さなストレス解消の運動としてもオススメです。ぜひこの本を読んで、楽しいロードバイクライフをはじめてみてください。



～書籍情報～

『自転車芸人』

著者：団長安田

出版社：竹書房





もいばらの

本棚 70 冊



~Profile~



奥山 佳恵 Yoshie Okuyama

女優

映画「今はちょっと、ついてないだけ」出演

私自身が書いた本で大変、恐縮なのですが
コチラを推したいです！

ダウン症のある次男を授かり受け入れるまで
を綴った、当時の私のリアル育児日記をもと
に、一冊にさせていただきました。

我が子が「ダウン症」だと言われて、よくわか
らなくて恐れた思い。けれど彼のことを知れ
ば知るほど「よくわからない」が払拭されて
「なあんだ、かわいい」と思えた現実。

こんな子も存在するんだよ、存在することもある
んだよ、みんながみんな、生きてるだけで
「100点満点！」なんだよっていうことを
改めて、認識しあえたらいいなと思います！



～書籍情報～
『生きてるだけで
100点満点!』

著者：奥山佳恵

出版社：ワニブックス





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

緑川 昭夫 Akio Midorikawa

大多喜ガス株式会社

代表取締役社長



長生高校出身の気鋭の研究者が3.11地震の6か月後の9月に著した本。2011.3月末には福島県に巨大地震の想定をすべきだとの説明予定であったとのこと。地震や地質学といった地学領域は何十万年といった年代スケールであるが、歴史地震(文字としての記録のある地震)と地学が結びついたところが大変興味深い。また500年～1000年に一度の地震について福島県に説明に行くことが、3.11の10日後あたりに予定されていたという、1000年と数日間の時間軸の不思議も驚きの偶然。

また、千倉の海岸段丘が大正時代の関東大震災や元禄地震でできた身近な歴史地震の結果が地形変化として残っているところも大変面白い。

ブラタモリ的な、地学と人間の社会が残した歴史とのつながりの話や千葉県にまつわる話題も満載。



～書籍情報～

『次の巨大地震は
どこか!』

著者：穴倉 正展

出版社：宮帯出版社





もいばらの

本棚70冊



～Profile～

森 武 Takeshi Mori

関東天然瓦斯開発株式会社
代表取締役社長



妻が母から、私から娘と孫に読んで聞かせて見せた絵本です。幼な子を膝に抱えて自分自身も一緒に楽しんだ記憶があります。今回、あらためて開いてみたら、やっぱり楽しい絵本でした。

見た目が理由で仲間に入れてもらえない、というストーリーの一部を疑問視する向きもあるようですが、30年前も10年前も、私は気になることなく読んでいました。

ダイバーシティ、多様性が重視される昨今、ネリノの自分の姿が役立つエンディングは、寧ろ今の時代に即した読み物のような気がします。

そんな難しいことは考えないで、まずは小さなお子様と一緒に開いてみては如何でしょう。

～書籍情報～

『まっくろネリノ』

著者：

ヘルガ・ガルラー/さく
やがわ すみこ/やく

出版社：偕成社





もいばらの

本棚70冊



～Profile～

岩倉 由隆 Yoshitaka Iwakura

沢井製薬株式会社

関東工場 工場長



京セウを設立、経営者として著名な稲盛和夫さんの人生哲学について語られた言葉が、一日一言、1月1日から12月31日まで毎日記載されており、筆者からの熱いメッセージを毎日もらうことができます。

まえがき部分で、『本書は、私から読者諸兄へのエネルギー転移の書である。私の「一言」が、読者の皆様の魂に届き、その人生や経営を、さらに豊かで実り多いものにするに役立つなら、著者として望外の幸せである。』と記載されていますが、まさに、各メッセージを通して筆者のエネルギーが伝わってきます。

若い方から年配の方に至るまで、あらゆる年代の方におすすめしたい本です。

～書籍情報～

『稲盛和夫 一日一言』

著者：稲盛 和夫

出版社：到知出版社



稲盛和夫 一日一言



運命を高める言葉

稲盛和夫 著



もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

福田 晃一 Koichi Fukuda

株式会社 ジャパンディスプレイ

茂原工場 工場長 (JDI mfg. キャンパス MCO)

この本は、旧5千円札の肖像としても知られる
新渡戸稲造の著書「武士道:Bushido」について、
子供向けにわかりやすく書かれたものです。
例えば、自分を強くする言葉として、「やるべきこと
から逃げない！本物の自信はそこから生まれるよ」
ピンチを乗り越える言葉として、「見て見ぬフリをしない！
正しいことをするとき、勇気がはじめて生まれるよ」
人とよい関係をつくる言葉として、「相手の立場に
なって悲しみも喜びも想像する。それこそが、
本物の礼儀だよ」といったように、日本のよい文化を
学びつつ、生きるためのヒントや勇気を与えてくれます。
子供たちと一緒に読んでいますが、
大人の方にもお勧めしたい一冊です。

株式会社 ジャパンディスプレイ
JDI Japan Display Inc.



～書籍情報～

『こども 武士道』

著者：齋藤 孝

出版社：

日本図書センター





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

有馬 資明 Motoaki Arima

双葉電子工業株式会社

代表取締役社長



～書籍情報～

『道は開ける』

著者：デール・
カーネギー

出版社：創元社

人は誰しも『悩み』を抱えており、その『悩み』から解放されるべく必死に『解決法』を探している。
筆者のカーネギー氏自身『悩みの人』であったが故に、『悩み』に対する分析や対応策が深く思慮されている。特に若い時代のエネルギーを無駄に費やしてきた時間を、如何に『幸福』な生活を始めるために使うことが出来るか、自らの経験に加え、多くの有名無名の人々の経験を題材に、実に平易に且つ明確に教えてくれている書である。
本書全般を通して私たちに語り掛けているのは、先ず自己を知り、自分らしく振る舞うことが大切であり、心の持ちようによって『幸福』にも『不幸』にもなるということだ。近年若年層も含めて自殺者が増加しているが、是非本書を読み、自分を強く持つことで、希望の持てる日々を過ごして頂きたいと思う次第である。



もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～



浜田 信一郎

Shinichiro Hamada

JR東日本 茂原駅 駅長



リーダーは、リーダーシップとマネジメントの違いを理解し「ゴールを指し示し、メンバーを導くこと」そのためには、「ブレない心」です。

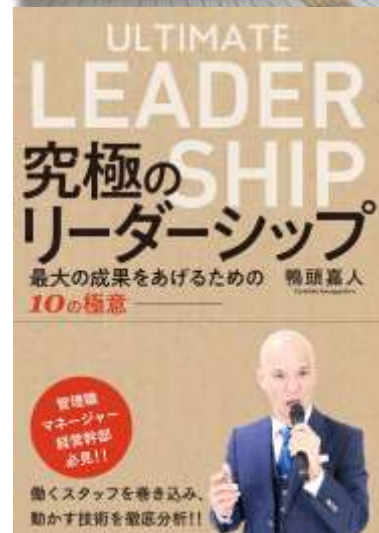
今どきの、20歳代・30歳代の人たちは、「自分の存在価値を認められること」に満足を得ます。

部下の価値観を知ることがリーダーシップの第一歩となる。

部下に直接指導をしない。次々と教える環境を作り出し「自分ができる事」と「自分にできないこと」どちらも部下に気持ちよくやってもらう。

洞察力とは、観察しただけでは見えないものを直感的に見抜く力をつけコミュニケーションを円滑にする。部下の「心の声」を聴きとり組織の成長に繋がっていく。

リーダーとしていろいろなことに気づかされる一冊である。



～書籍情報～

『究極のリーダーシップ』

著者：鴨頭 嘉人

出版社：かも出版



もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

秋葉 吉秋 Yoshiaki Akiba

茂原商工会議所 会頭

株式会社秋葉商店 取締役会長

昭和30年代から昭和の終わり頃までの瀬戸内に在る
広島県の或る町を舞台にした小説。

「とんび」は「トンビが鷹をうむ」から来ていることに間も無く気付く。妻を亡くしてしまった粗野だが情に篤い父と自慢の息子との心情を中心に、親子を取り巻く人々の温かさと人情味が心を打つ。

ひとは家族だけでなく多くの周りの人たちに育てられていくことが色濃く描かれている。

息子の入学、就職、結婚と時はどんどん進んでいく。ふたりは子離れ・親離れの時を迎える。親は子を育てるが親も子に育ててもらふ。そこでようやく親も大人になれるということを言っている。

そして、愛すべき登場人物の何人もが「幸せな人生」はどのようなものなのかを語る件(くだり)が繰り返し出てくる。まさに、この小説の意図はここに窺える。「人生が山あり、谷ありであればあるほど、その人生の景色は綺麗に見える」・・・パラドックスの様に見えるが真実のはずである。



～書籍情報～

『とんび』

著者：重松 清/著

出版社：KADOKAWA





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

安藤 順夫 Toshio Ando

茂原商工会議所 商業部会長
千葉石油株式会社 代表取締役社長

「セロ弾きのゴーシュ」、「銀河鉄道の夜」、「雨ニモマケズ」など宮澤賢治氏の代表作ともいえる全10編が収録されています。

賢治の独特な語り口と小林敏也氏の挿画が絶妙のバランスで重なり合い、情景を頭に描きながら絵本感覚で読み進めます。

子供の頃、不思議な表現でなんとなく受入れ切れなかった名作も、時を経て読み返してみると味わいに変わって楽しめます。

老若男女問わず、幅広く賢治の世界を堪能できるおすすめの一冊です。



～書籍情報～

『賢治草紙』

著者：宮澤 賢治/作
小林 敏也/画

出版社：パロル舎





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～



内川 毅 Takeshi Uchikawa

茂原商工会議所 工業部会長

昌和プラスチック工業株式会社 代表取締役



亡くなった父の書棚から……会社を引き継いだ後、発見した。

大仰なタイトルと昭和の本なので時代が違うように思っていたが、読んでみると、単純化され現代にも普遍的なセオリーが書かれていた。

世の中の事業は受注事業と見込み事業の2つしかないのであって、それぞれにとるべき戦略は全く違う。そこをしっかり意識しないで運営している会社が多く、存続を危うくさせているという。その実例が真に迫っていて、心に残り忘れない。

甘い考えの自分のような社長は襟を正すべき、と遠い時代からコロナの現代に語りかけてくる書。

社長業
儲かる会社をつくる社長の戦略実務

牟田 学著

～書籍情報～



『社長業』

著者：牟田 学

出版社：
産能大学出版部



もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

麻生 正視 Masami Aso

茂原市観光協会 会長

株式会社マックス 代表取締役



コロナ禍において新しい価値観が必要になった今、ブランディングに関する書籍を手にすることが多くなりました。

ブランディングとは、共感や信頼によって対象となるものの価値を高めるマーケティング戦略の一つです。本書の中でも特に興味深かったのが「ビジョンマップ（未来図）の共有」でした。社長である私と社員が思い描く未来図の共有が組織のモチベーションを上げ、付加価値を高めていくとのこと。

蒲鉾で有名な「カネテツデリカフーズ」の実践例も紹介されていました。

本書を読んで、観光協会会長という立場からも茂原市のブランド力を上げるための「学び」と「実践」の大切さを明確に導いてくれた一冊でした。

～書籍情報～

『Branding本質から
学ぶ付加価値の意味』

著者：関野 吉記

出版社：
プレジデント社

※2022年7月出版 加筆修正版





もいばらの

本棚70冊



~Profile~



鶴野 悠平 Yuhei Tsuruno

茂原商工会議所 交通業部会長
京葉ロジコ株式会社



～書籍情報～

『電話をしてるふり』

著者：
バイク川崎バイク

出版社：
ヨシモトブックス



ちょっとした合間時間にとりあえずスマートフォンを手にしてしまう方、最近読書する時間がとれないという方に、このショートショート小説集をお勧めします。

著者の本業が芸人ということで笑える作品はもちろんのこと、泣ける作品や斬新な切り口の作品、自身のショートコントを文章化した作品、既にTVで映像化された作品などがあり、どの作品もイメージしやすく読みやすい内容です。

「そうきたかっ！」と思わせてくれて、良い意味で裏切ってもらえます。それをわずか数ページごとに、何度も堪能できてしまうという、お手軽感とお得感満載の一冊です。





もいばらの

本棚70冊



～Profile～



原田 佑介 Yusuke Harada

茂原商工会議所 青年部 会長

有限会社 原田運送 代表取締役社長

この本は、「命」のポーズでおなじみのタレント
ゴルゴ松本さんが、漢字は先人たちが未来に向けて発した
文字で、過去の歴史を乗せて未来に役立つものとして、
気になった50の漢字を紹介しています。
皆さんの心に響く、また助けてくれる、そんな一文字が、
きっとあると思います。

～私の好きな漢字～

「過」過ちは、去る 過去の力で未来は変えられる。

気づかせてくれるのが過去の力。過去を忘れてはいけない。
そして未来は、今の意思次第で自分で創造できる。
未来は無限で絶対に来る。

「愛」欲しがる愛より、与える愛！

仏教では「愛」は十二因縁の一つで、これが「憎」に変わると
されている。

そうしないためには、「愛」が「無償」であればいい。

親が子どもに愛情を注ぐ。子どもが成長し、振り返ったときに
ふっとそれが「愛」だと気づく。それこそが本物の愛。

～書籍情報～

『ゴル語録』

著者：ゴルゴ松本

出版社：文藝春秋





もいばらの

本棚70冊



～Profile～



林 はるみ Harumi Hayashi

茂原商工会議所 女性会会長
長生共楽園



～書籍情報～

『少年と犬』

著者：馳 星周

出版社：文藝春秋



犬好きの私は、題名と表紙を見て、すぐ手に取った。
犬の名前は、多聞^{タモン}。

章によって名前はいくつか変わる。

数奇な運命^{タモン}によって、福島から熊本^{それぞれ}へ旅することと
なった多聞は数人の人と出会い、夫々の人と一時期
を共に過ごす^{タモン}が、必ず深い信頼で結ばれ可愛がら
れる。

それは多聞^{タモン}が人を信頼し、守り癒し犬特有の能力と、
多聞の秀でた活躍で全ての人の心をひきつける。
認知症の方や病氣と闘う人々の心を癒し、安心感を
与えるドッグセラピーが活用されるが、その最たる
ものが描かれている。

単なるペットではない、家族以上の心の絆、寄り添い
支え合う人と犬の関係、それを知り得る作品である。



もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～



保川 貴俊 Takatoshi Yasukawa

一般社団法人茂原青年会議所 理事長
東郷郵便局 局長



アドラー心理学について書かれた心からお薦めさせていただきたい本です。この本と出会って価値観のパラダイムシフトが起きました。本当にこの本と出会えて良かったと思っています。

書かれている内容を一言でまとめると「他者貢献という導きの星に向かって、いかなる瞬間においても常にこれからどうするかだけに集中することが最重要である」ということです。私はこの本を読んでから、壁に直面した際も前向きに「これからどうするか」を常に考えることが出来るようになりました。また、アドラー心理学には、自分の課題と相手の課題を切り分け相手の課題に踏み込まない「課題の分離」といった、心を軽くし人生をシンプルなものへと変えてくれる思考法があります。幸せになる勇気をもち嫌われることを恐れないというアドラー心理学を是非、この本から学んでみて下さい！！

～書籍情報～

『幸せになる勇気』

著者：
岸見一郎・古賀史健

出版社：
ダイヤモンド社





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～



谷川 弘 Hiroshi Tanikawa

黒船菓子店 パティシエ



今話題になっている「メタバース」を通して、
様々な問題を解決するためのヒントに気付ける
本。

自分は地元でケーキ屋をしながら、まちづくり
や地域活性化のための活動をしてきました。
その中で、コロナ・円高などによる環境の変化
や、人口減少に対応するためには、根本的な
考え方・生き方の変革が必要だと感じました。
この本を通して、自分自身の考えや取り組みの
バージョンアップを学ぶことができると思います。
時代の流れはとても早いものですが、みんなが
その変化を感じて、良い方向に進むためのヒント
が詰まったおすすめの一冊です。

～書籍情報～



『世界2.0
メタバースの歩き方
と創り方』

著者：佐藤 航陽
出版社：幻冬舎





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

南館 尚 Hisashi Minamidate

菓匠 美松

～著者略歴～

昭和52年茂原中学校に教諭として赴任。陸上競技部顧問となる。
昭和56年全日本中学校陸上競技選手権大会優勝
ジュニアオリンピック陸上競技大会優勝などに導く。中学校長を歴任。

スポーツ指導者として、論語などの古典を通して見えてきた生き方を整理まとめてあります。

古典はなにか難しく感じさせてしまうものを、孔子がスポーツを語ったらという視点で優しく解説しています。家庭教育から様々な組織運営のヒントがたくさん。厳しい社会情勢や、混迷きわまるこの時期に優しく力強く応援してくれる。

本書は、古典、論語などの入門としても最高です。人生のバイブル本です。

～おすすめポイント～

人生の開拓には、努力の継続が求められる
教え子から寄せられたメッセージ



～書籍情報～



『論語とスポーツ』
ーもしも、孔子が
スポーツを語ったらー

著者：関 洋

出版社：
東京図書出版





もいばらの

本棚70冊



～Profile～



川崎 佐知子 Sachiko Kawasaki

株式会社ルミエール 代表
創作スイーツ&フレンチ レーヴ

長女が理不尽な想いに負けそうになっている時、母親としてどうやって励まし、前を向ける様に何を伝えてあげれば良いか？と考えていました。

森岡毅さんの「他人に評価される事はあってもモチベーションの源泉は他人に握らせない事」という言葉を耳にしこれだ！と思い、森岡さんの著書を手にとりました。

戦略家・マーケターである森岡さんが父親としてお子さんの成功を願い書き上げた本で、将来や仕事について考えるのに役立つ虎の巻です。

私は地域の子どもたちとの様々な関わりの中、「夢」を持つ大切さ「働く事の魅力」について、お菓子作りを通して伝えています。

この本は、そんな私の想いとリンクし、未来へと歩き出そうとする子どもたちだけでなく、子育て世代の方にも、是非読んで頂きたい希望をもらえる一冊です。



～書籍情報～



『苦しかったときの話をしようか』

著者：森岡 毅

出版社：ダイヤモンド社





もいばらの

本棚70冊



～Profile～



中村 正利 Masatoshi Nakamura

ドリーマーズ株式会社 代表取締役
串屋横丁、Old Reels Cafe



僕が小学4～5年生の頃に読んだ本で、当時は
今すぐにでも授業を飛び出して冒険に出発したい
衝動に駆られた事を覚えています。
世界の広さと地球の大きさを実感させられ、可能性
を信じ挑戦する大切さ、どんな困難に対しても決して
諦めない精神力、ドキドキワクワク生きる主人公の人生観・・・などを通じて人生そのものが素晴らしい冒険
であり無限の可能性がある事を学びました。

この本は、子どもたちには地球規模のスケールの
大きな人生観をもって挑戦する事の素晴らしさを教えて
くれ、大人達には日々の生活で忘れかけていた
人生の素晴らしさを思い起こさせ、何かに挑戦しよう
と思わせてくれます。

高校生以上の方には英語版もお薦めです。



～書籍情報～

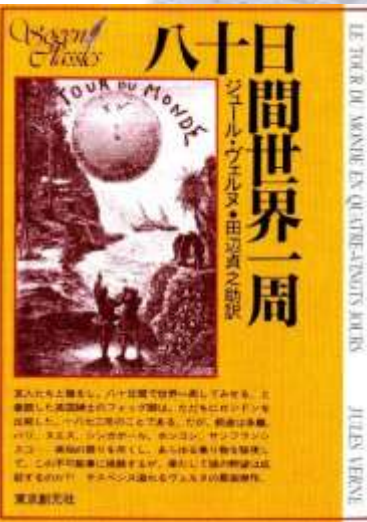
『八十日間世界一周』

著者：

ジュール・ベルヌ/著

田辺貞之助/訳

出版社：東京創元社





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

池田 征弘 Yukihiro Ikeda

株式会社伊新伝芯 代表取締役

美味しいパスタ専門店 ペッシェ アズーロ～青い魚～

1989年に発行された本です。女性目線で千葉の食文化を後世に伝える為の参考書です(^^)

これからの時代を担う若い子には、読み聞かせ伝統や文化を知ってもらい継承してもらう為のバイブルとなる、貴重な書籍となります。

房総の郷土料理を語るうえでは、知っておかなければならない事が、事細かく描かれています。

～おすすめポイント～

食を他人まかせ・他国任せにしない

自給・自立の精神と技の全てがこの本にある

グローバル時代にこそ生かしたい昭和の暮らしの知恵

食育の原点、地域発新しい産業づくりへの豊富な示唆！

安心安全な食、ほんとうの『食育』はここにある



～書籍情報～

『聞き書 千葉の食事』

著者：

高橋 在久/他編

出版社：

農山漁村文化協会





もいばらの

本棚70冊



～Profile～

齋藤 由子

Yuko Saito

株式会社CUISSON 代表取締役
PATISSERIE CUISSON



みなさん天皇のお仕事ってなんだかご存じですか？

天皇家がいつから始まり、どのように続いてきたか知っていますか？

我々の生活に身近な「祝日」は元は「祝祭日」と言われ、天皇陛下が宮中で祭祀（神に祈る）を行う日でした。また、国民が初詣や節供、祭りなどで利用する神社など、天皇家と関わりのある出来事や建築物が、身の周りにはたくさんあります。しかし、学校などではなかなか教えてくれないため、私もこの歳まで詳しく知りませんでした。

今回の参議院選挙でも争点になった憲法改正。その憲法にも天皇は第一章第一条に日本国の象徴と書いてあります。選挙の論点を考えていく中で湧いた疑問、「天皇や皇室の成り立ち」。日本人の自分がきちんと説明できないという問題を解消するために手に取った本がこれでした。

この本はマンガを交え、より詳しい説明もされているので、子供から大人まで読みやすい本です。茂原の70年の歴史を振り返るように、イギリス王室よりも長い歴史を持つ、世界最古の王家「日本の皇室」についてこの本で学んでみませんか？

～書籍情報～

『誰があなたを護るのか
—不安の時代の皇—』

著者：
青山繁晴/著
ヒロカネプロダクション
/作画

出版社：扶桑社





もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

今野 素子

Motoko Konno

コーヒーくらねこ舎



～書籍情報～

『チリとチリリ
あめのひのおはなし』

著者：どい かや

出版社：アリス館

雨の日が大好きです。好きになったのは、茂原に引っ越してきてからかもしれません。雨の日にご近所の蓮田は、ぽろんぽろんと雨の音。葉っぱを転がる雨もころころと楽しそう。遠くから近くから、いろんな雨の音が聞こえてきます。辺りは、いつもと違う音や景色や匂いに包まれます。

『チリとチリリ あめのひのおはなし』は、雨の日が楽しみになります。お気に入りのレインコートを用意して、いそいそとぽつり降り出す日に外に出ます。すると、森の奥のそのまた奥に、チリとチリリがちりんと自転車をこいでいるような気がするのです。心をふんわりとばしてみると、雨の日のカフェや、ぴかぴかしずくのグミガムキャンディが、少し先の角を曲がったら見えてくる。そんな気がしてならないのです。





もいばらの

本棚70冊



~Profile~

久世 智也 Tomoya Kuze

WOOD STUDIO KUZÉ'S



本当の愛とは何なのか考えさせられる内容です。人間の傲慢さや欲望を感じるところがあり、切なくなります。

読んだ後の感じ方が、読む度に印象が変わっているような気持ちにもなります。自分の心の変化なのかなと思っています。

本田錦一郎氏と村上春樹氏が和訳をされていて読み比べてみるとおもしろいと思います。

シェル・シルヴァスタインの原文を自分なりに解釈してみるのも楽しいです。

～書籍情報～

『おおきな木』

著者：

シェル・シルヴァスタイン 作
本田錦一郎 訳

出版社：篠崎書林



もはや手放せない私のバイブルです。



もいばらの

本棚70冊



～Profile～



川村 潤 Jun Kawamura
文教堂茂原店 店長

小さなお子様から大人の方まで幅広く心に響く言葉が綴られています。
悩みを抱えている子供に対しての優しい言葉や他人と同じ事ができなくても大丈夫だよと言ってあげる事の大切さを感じました。

「たくさんまちがえる、きみはすてき。たくさんしっぱいする、きみはすてき。」
「いいの いいの。それが いいの。たくさん前にすすんでいるよ。」

この言葉は自分の言葉に言い換えてずっと伝えていきたい言葉になりました。
子供と接する機会の多い方に特におすすめの一冊です。



～書籍情報～

『きみのことがだいすき』

著者：いぬいさえこ/さく・え

出版社：

パイインターナショナル





もいばらの

本棚70冊



～Profile～



市瀬 千尋

Chihiro Ichinose

ワンダーグー茂原店



電子図書



～書籍情報～

『多分そいつ、今ごろ
パフェとか食ってるよ。』

著者：

Jam/著・名越康文/監修

出版社：サンクチュアリ出版

SNSや会社、友達にカタチのない何かに悩むことは
少なくないはずです。

私も悩んでいた時この本に出逢いました。

特に好きな文章は「恋するように、寝ても覚めても嫌
な相手のことを考える必要はありません」という一言。
ハッとしましたし、好きな事や人を押し退けて脳内に
わざわざ嫌な相手の為のスペースなんか作っちゃっ
たりして。

タイトルにもなっていますが「多分そいつ今ごろパフェ
とか食ってるよ。」ってこの本に言われました。

「なんだと！私もケーキ食べてやる！」って思いました。
(笑)

人とのコミュニケーションは必要不可欠です。それは
対人であってもSNSも同じです。しかし、無理をする必
要もありません。色々な悩みに対して書かれている
ので悩みがある方には是非読んで欲しい一冊です。



もいばらの

本棚70冊



～Profile～



松浦 直美

Naomi Matsuura

蔦屋書店 茂原店



「君恋」の愛称で呼ばれるこの作品は、高校生が主人公。

なんと、モデルは茂原のあの高校！この駅は・・・このベンチは・・・と想像を巡らせながら読むのも楽しい。可愛くて派手な雰囲気恵麻と、地味で大人しい靖貴。あることをきっかけに、2人の関係が変化していく青春恋愛ストーリー。

何でこんなにも不器用かな？と思ってしまうけど、ぜひご自身の高校時代を重ねて「うんうん」と言ってみてください。

君恋シリーズは4巻と別作にスピンオフがあり、コミック化もされています。本書は、同タイトルの「そして卒業」へ続いています。まずは、この2冊から始まる君恋ワールドをぜひともご堪能ください。

～書籍情報～

『君に恋をするなんて、
ありえないはずだった』

著者：筏田 かつら

出版社：宝島社





もいばらの

本棚 70 冊



~Profile~

東條 真奈 Mana Tojo

学校司書



～書籍情報～

『ふしぎなカサやさん』

著者：みやにしたつや

出版社：金の星社



たぬきのおじさんが出しているふしぎなカサやさん。ぶたくんが行ってみると、いろいろなもようのカサがたくさんありました。開いてみると、とってもふしぎなことがおこります。おすしのカサ、お花のカサ、プリンのカサ…いろいろなカサを見ていると読んでいる人もこのカサほしい！と思うでしょう。私がほしいなと思ったのは、まっ黒なカサ。ぶたくんがおおかみにおいかけてられて大ピンチになった時、まっ黒なカサを開くと…とんでもないことがおこります！ぜひ読んでみて下さい。楽しい想像が広がる絵本です。



~Profile~

葛川 容子 Yoko Kuzukawa

学校司書



～書籍情報～

『だいたいじょうぶ だいたいじょうぶ』

著者：いとうひろし

出版社：講談社

小さなぼくは、おじいちゃんに見守られながら、
広く楽しい世界を知った。おじいちゃんは、ぼくが
友だちにぶたれても、犬にうなられても「だいたいじょう
ぶ だいたいじょうぶ。」と優しく助けてくれた。
今度はぼくがベットにいるおじいちゃんを
「だいたいじょうぶ だいたいじょうぶ。」と励ますばんだ。

私自身、この魔法の言葉に何度助けられたこと
だろう。「だいたいじょうぶ だいたいじょうぶ。」と口に出し、
心の中でつぶやき、また誰かに言ってもらったり
すると、不思議と勇気や希望が湧き、痛みまでも
消えるような気がしてくる。

この本は小さな子から、子育て中のパパやママ
など、大人の方にもおすすめの一冊です。



～Profile～



村澤 泰子 Hiroko Murasawa

学校司書



トミー・ウンゲラー 著

オットー

戦火をくぐったテディベア

鏡哲生 訳



～書籍情報～

『オットー 戦火をくぐったテディベア』

著者：トミー・ウンゲラー/作、鏡哲生/訳

出版社：評論社

「骨董屋のショーウィンドウにかざられていたときは、つくづく感じたものです。『ぼくもずいぶん年をとったもんだ……』と。という冒頭で始まる絵本です。ぼくとはオットーという名のテディベア。

サブタイトルの通り、戦争に翻弄されながらも数十年後にもとの持ち主に帰るお話です。

絵本ですからストーリーは長くはありません。でもたくさんの人々が戦争のために味わった悲しみや辛さ、そしてオットー自身も傷ついていく姿が短い文と絵で読者に迫ってきます。

最後にオットーが語ります。「平凡だけど平和な人生」だと。あなたにとっての平和な人生とは……？子どもだけでなく、ぜひ大人にも読んで欲しい一冊です。



もいばらの

本棚 70 冊



～Profile～

佐藤 江里子 Eriko Sato

学校司書

「100万年もしないねこがいました」冒頭から強烈なインパクトを感じ、読み進めていくと、100万人もの飼い主から可愛がられたねこの、意外な姿に驚かされます。ねこは飼い主全員がきらいでした。100万回死んだけど一度も泣いたことがないのです。あるとき、のらねこに生まれ変わり、はじめて誰のものでもないねこになりました。そして白いねこと出会い家族になり、今まで知らなかった大切な存在に気付きます。ねこが100万回生き返ったのは、ちゃんと生きるためだったのではないかと思います。感慨深い結末です。絵本ですが、大人向けなのではと感ずるほど奥の深い作品です。

100万回生きたねこ

佐野洋子 作・絵



～書籍情報～

『100万回生きたねこ』

作・絵：佐野洋子

出版社：講談社

電子図書





もいばらの

本棚 70 冊



~Profile~



田坂 真依子 Maiko Tasaka

学校司書



～書籍情報～

『3びきのかわいいオオカミ』

著者：

E.トリビザス/文

H.オクセンバリー/絵

こだまともこ/訳

出版社：富山房

絵本や昔話というと、何かと悪役にされがちなオオカミですが、この本の主人公は3びきのかわいい兄弟オオカミです。

皆さんよくご存知の「3びきのこぶた」配役逆転バージョンの物語です。

小さなお子さんはもちろん、「もう絵本は卒業したよ」と思っている大きなお子さんも、大人も楽しめる一冊です。

とんでもないわるブタのやることなすことにびっくりしながらも、ぷっと吹き出してしまう、本家「3びきのこぶた」に負けない、全く別のハッピーエンドにほんわかする、「絵本ってこんな楽しみ方もできるんだなあ」と改めて気づかされる。

そんなおすすめの絵本です。

